



# 石神小だより

10月号 令和3年10月1日

352-0033 新座市石神1-10-20

Tel 048(477)2152

Fax 048(482)6797

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-ishigami>

## 令和のハイブリッド

校長 佐久間 幸代

埼玉県における感染症拡大防止のための緊急事態宣言が解除されました。新規感染者数の減少や医療機関の逼迫が改善されてきたことは、これまで様々な生活様式の変化に対応してきたことの成果だと感じています。一方で、感染症の特性や新しくブレークスルー感染といった言葉が使われるように、まだまだ感染症への警戒の手を緩められる状況ではありません。

本校では、OMO 型分散登校でのハイブリッド授業、対面、オンラインを分けた授業等、新座市の方針に則って、本校の感染拡大状況を踏まえて対応してまいりました。大変ご多用の中、保護者の皆様には、時間の調整や登下校の送迎等、ご配慮いただき、ありがとうございました。地域の皆様には、1日に2回ずつの登下校の見守りを積極的に行ってください、安全安心の石神地区に、多大なるご尽力をいただきました。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

(SDG s 1 7)

本校のオンライン授業は、学年で行いました。配信機材が、学級数には届かず、今できることで最善の方法を考えました。3名の学年の教員がチームとなり、1名は授業、



書写

1名はオンラインで家庭にいる児童の支援をできる限り行いました。学校での対面授業のようにはいきませんが、徐々に思考の時間を多くとったり、資料を充実させたり、



音楽

ジャムボードという機能を使って話し合いの場を設定したりしました。

情報モラルの指導も、継続してまいります。(SDG s 4)



算数

## オンライン授業の成果と課題

新座市のオンライン授業は、全校で感染症拡大防止のための分散登校と学びの継続を実現するものとなりました。どのような社会情勢であっても、学びを継続することができました。

しかし、家庭でのオンライン授業には、タブレット使用の習熟や環境に差が見られ、保護者の皆様のご支援に支えられた実現となりました。タブレットやタッチペンの使用の仕方にも課題が見られました。

本校では、緊急事態宣言下での実施の他、定期的にオンライン授業を実施したり、タブレットによる家庭学習を行ったりしていきます。学校内のWI-FI環境も、さらに整えていくよう、要望をしています。オンライン授業の在り方についても、研究を続けています。残念ながら、Webカメラの焦点が合いにくい、無線のマイクがないため、授業の音が聞きとりにくい等、学校現場だけでは解決できない課題もたくさんあります。また、対面時のような支援が行えないという物理的な課題も感じました。

それらを踏まえ、引き続き保護者の皆様と連携しながら、学びの継続を推進してまいります。タッチペンにつきましては、学校より一律に貸与しています。破損も増えており、予備のものもないことから、破損した場合は、200円で補充をお願いしたいと思います。今後、該当のお子様には、封筒にてご連絡をいたします。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(SDG s 4、1 7)